



会津医療センター ニュースレター

発行日：平成26年10月30日
〒969-3492
福島県会津若松市河東町谷沢
字前田21番地2
TEL：0242-75-2100(代表)
FAX：0242-75-2150(総務課)
E-mail：a-keiei@fmu.ac.jp
企画発行：事務局経営企画室

コンテンツ一覧

- 新任のご挨拶……………1
- 出前講座のご案内……………4
- 高校生一日看護体験学習……………1
- 当センターを受診される方へ……………5
- 当センター診療科のご紹介……………2
- 基本理念・目標……………6
- 認定看護師について……………3

新任のご挨拶

精神医学講座 教授 川勝 忍



皆様、初めまして。平成26年8月から当院、精神医学講座（心身医療科、緩和ケア科）に赴任しました。

私は、山形県寒河江市出身で、出羽三山の月山が綺麗に見える土地で生まれ育ちました。昭和59年に山形大学医学部を卒業し、同大学の精神医学講座に入り、以後、30年間、山形大学医学部附属病院一筋で臨床、研究、教育を行ってきました。

専門分野は老年精神医学で、とくに認知症の臨床が得意分野で、臨床研究として画像診断、神経病理を合わせて行ってきました。山形大学では診療応援として、県内3カ所の認知症疾患医療センターの診療も行い、あわせて年間1000例以上の初診の認知症の患者さんの内から、とくに診断や治療が難しい例を中心に診療してきました。また、十分機能していない施設が多いと

して平成18年度に予算措置が打ち切られた老人性認知症センター事業に対して、その必要性を裏付けるデータの提供も行い、平成23年度の認知症疾患医療センター事業の復活にも貢献しました。

研究面では、失語症を呈する前頭側頭葉変性症、若年性アルツハイマー病、新しい認知症疾患である嗜銀顆粒性認知症の臨床・画像・病理に関する研究の他、京都大学 iPS 研究所との共同研究で家族性アルツハイマー病や前頭側頭葉変性症の患者さんの iPS 細胞を用いた創薬の研究、新潟大学脳研と共同研究で、認知症の遺伝子異常の検索や死後脳のタウ蛋白の異常の解析などを行ってきました。臨床を重視しながら、国内外の研究者と共同研究を行い、ひいてはいつの日か患者さんに還元されることを目指しています。

どんな病気でもそうですが、認知症および精神科の疾患も、早期診断、早期治療が重要です。会津地方および福島県のために、これまでの知識と経験を生かし、少しでも貢献できればと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

高校生一日看護体験学習を行いました

平成26年7月29日(火)に会津医療センターにて、公益社団法人福島県看護協会の事業として、看護の仕事を実際に体験し、より具体的に看護を理解できることを目的に「高校生の一日看護体験」を実施しました。実際に白衣を着用し、看護師の業務を体験してもらいました。

本事業には、県内全体で、高校生 総勢約550名が参加し、会津医療センターには管内にある高校8校から19名が参加されました。

参加した生徒からは、「改めて看護師になりたいという気持ちが強くなった」や「想像していたよりも大変だと思ったが、やりがいがあると感じた」という声が聞かれました。中には「ベッドメイキングなど、実際に体験してみて、とてもよい時間を過ごす事が出来た」といった声もあり、普段経験することの出来ない体験を通して、様々なことを学んでいただきました。



【手指衛生について学ぶ】



【車椅子を実際に押してみる】



【一日看護体験を終えて…】

《当センター診療科のご紹介 — vol.1 消化器内科 —》

消化器内科学講座 教授 入澤 篤志

みなさま、こんにちは。
私ども消化器内科は、その名の通り、食事に関係している臓器の病気を診断・治療する診療科です。「地域に根ざした温かい診療」「最先端内視鏡診療のご提供」そして「会津から世界へ」の3本柱をモットーとして診療にあたっています。特に内視鏡を用いた診療は私どもの最も得意とするものであり、全国でもトップクラスと自負する質の高い内視鏡診療をご提供しております。実際に、日本国内のみならず、海外からも内視鏡診療の見学にいられており、最先端の内視鏡診療を世界にむけて大きく発信しております（写真の前列左はベトナムから研修にいられている「Tung Nguyen」先生です）。



以下に、消化器内科の診療について、Q&A方式で説明させていただきます。なにかわからないことがおありの際には、いつでも消化器内科医師・看護師にご相談ください。

Q1 消化器内科で診療する「食事に関係している臓器」ってなんですか？

A1 消化管（食道・胃・十二指腸）、膵臓、胆道（胆嚢・胆管）、肝臓です。

Q2 どのような症状があれば受診した方がよいですか？

A2 おなかにまつわる様々な症状です。具体的には、腹痛（胃の痛み、下腹部の痛み、胸脇の痛みなど）、背部痛、お腹が張る、胃もたれ、胸焼け、げっぷ、体重減少、食欲低下、吐き気、おう吐、吐血（血液を吐く）、下血（黒い便が出る）、などです。全ての病気が早期発見・早期治療が大事です。少しでもおかしいと感じる時にはぜひ受診してください。

Q3 症状がなければ受診しなくてもよいのでしょうか？

A3 一般的には、がんの患者さんは痛みを訴えると言われていますが、早期の胃がんやすい臓がん、胆のうがんなどは、何も症状がないことも多いです。ご家族ががんを患っている方がいらっしゃる場合には一度消化器内科でご相談ください。

Q4 初めて消化器内科を受診する場合はどのようにしたらよいですか？

A4 私どもは、初めて受診する患者さんのための外来（新患外来）を毎日開いています。受付で消化器内科を受診したい旨をお伝えください。なお、別の病院やクリニックにかかっている方は、紹介状をお持ちいただければ、診療がスムーズに進む場合も多いです。

Q5 最先端の内視鏡診療ってなんですか？

A5 様々な内視鏡機器を用いた、早期の食道がんや胃がん、胆道疾患（石・がん）、すい臓疾患（慢性膵炎・がん）、食道胃静脈瘤等に対する内視鏡診断と治療がそれにあたります。特に、上記疾患に対して当科で行っている超音波内視鏡を用いた診療は国内でも最先端に位置づけられると思います。

Q6 内視鏡での検査や治療は苦しいと聞きましたが？

A6 時間がかかりそうな検査・治療を行うときには、鎮静剤という眠くなるお薬を用いて、患者さんに苦痛を感じさせることのないようにして内視鏡を行います。普通の内視鏡検査であれば、長くても15分程度で終わりますので鎮静剤を使わないことも多いのですが、ご希望に応じて使用する場合もあります。ご相談ください。

Q7 消化器病の検診は行っていますか？

A7 私どもは、福島県内では当院でしか行っていない独自の「すい臓がん検診」、および会津若松市の「胃がん検診（内視鏡）」を行っています。予約制ですので詳しくは受付でお尋ねください。

Q8 消化器疾患の救急対応はしていますか？

A8 消化器内科では、基本的に24時間いつでも救急の患者さんの対応できるようになっています。急激な腹痛、吐血や下血などがあつた際には、随時ご来院ください。

Q9 会津医療センターでできない消化器の検査や治療ってありますか？

A9 PET検査はできません。しかし、それ以外の消化器関連の検査・治療（外科的な手術も含む）はほとんど対応可能です。

Q10 家族の病気について、いろいろと聞きたい時（セカンドオピニオン）にはどうすればよいですか？

A10 当院の受付で「セカンドオピニオン外来」の申し込みをしてください。日本消化器病学会・日本消化器内視鏡学会の指導医・専門医が迅速かつ誠実に対応させていただきます。

〈認定看護師について〉

● 会津医療センターに勤務している認定看護師を紹介します。

現在、当センターには7名の認定看護師が勤務しています。富田 佳加さんと鈴木 明美さんは今年度になって新たに認定看護師に認定されました。また、現在も緩和ケア認定看護師を目指す職員が研修中です。

認定種別	氏名	一言
がん化学療法看護	富田 佳加	病院のビジョンに則り、病棟や外来や在宅など、全ての療養環境において、安全で確実、安楽ながん化学療法を実施するため、自ら実践し看護職員への指導・相談を行います。
摂食・嚥下障害看護	鈴木 明美	「自分で食べる」ことは、生命を維持するだけでなく「味わう楽しみ」などのQOL [※] にも深く関わるためにとっても大切です。高齢者や脳疾患等で低下した働きを認定看護師としてサポートし、回復に導きます。
集中ケア	中村 美華	呼吸療法サポートチームの活動を中心に、院内の呼吸ケアの向上を目指して活動しています。病棟の垣根なく、どんどん各病棟の輪の中に入っていきたくと考えています。
がん性疼痛看護	平野 千穂	がんによる体と心の痛みを和らげ自分らしい生活できる事を目標に、患者さんやご家族への支援に取り組んでいます。
感染管理	一条 和枝	多職種と連携し、現場で実践可能な感染対策を常に考慮しながら、病院全体のレベルアップを目指して取り組みます。
糖尿病看護	猪俣 利恵	患者さんの思いと普段の生活状況を知ること、いつでも患者さんの身近な存在であることを心がけています。
皮膚・排泄ケア	鈴木 有美	創傷・オストミー・失禁ケアを必要とする患者様が、安心して生活できるように、患者様のライフスタイルを考慮した看護を提供いたします。

※QOL……クオリティ・オブ・ライフ (quality of life)。人生、生活の質。

● 認定看護師とは

日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいいます。それぞれが実践・指導・相談の3つの役割を發揮しています。

● 認定看護師になるためには

日々の業務をこなしていくだけでは、認定を受けることは出来ません。下記の手順を踏まえて、初めて認定看護師となる事が出来ます。

日本国の看護師免許を有する

看護師の免許取得後、実務研修が過5年以上あること
(うち3年以上は認定看護分野の実務研修)

認定看護師教育機関(課程)修了
(6ヶ月・615時間以上)

認定審査(筆記試験)

認定看護師認定証交付・登録

5年ごとに更新
(看護研修と自己研鑽の実績について書類審査)



月に一度、認定看護師会を開催し、各担当の活動状況報告や情報交換を行っています。



出前講座のご案内

当センターでは、医師及び職員が職場や地域に出向いて、当センターの有する診療機能等を広く地域住民の方々に理解していただくための出前講座を実施しています。

● 申込みできる方

会津若松市、喜多方市、耶麻郡、河沼郡、大沼郡内に住所を有する民間団体、事業所、学校、公共団体等、受講者は概ね20名以上とします。

会場は、原則申込者側の管内で、申込者側において用意してください。当日の会場準備及び進行等についても、申込者側において行ってください。

● 開催時間について

開催時間は原則として平日の14時から17時までの間で、1回あたりの講座時間は約1時間程度です。業務の都合等により日程を調整させていただく場合があります。

● 経費について

講師派遣に係る謝金等は必要ありません。

ただし、会場使用料が必要な場合や市販の資料を使用する場合の資料等は、申込者側において負担してください。

● 実施できない場合

(1) 収益を目的として参加費を募る場合。ただし、資料等の実費負担程度は対象範囲とします。

(2) 特定の政治、宗教活動を目的とする場合

● 申込み・問い合わせ先

福島県立医科大学会津医療センター 経営企画室

TEL: 0242-75-2242 (直通) FAX: 0242-75-2150



毎回多くの方々に参加いただいています。

会津医療センター 出前講座テーマ一覧

担当	テーマ
総合内科	認知症について
	生活習慣病について
	がん(消化器)について
	循環器疾患について
	頭痛について
血液内科	パーキンソン病について
	輸血の知識
	貧血の知識
	悪性リンパ腫の知識
	白血病の知識
消化器内科	多発性骨髄腫の知識
	高齢者血液疾患の知識
	血液内科ってどんな診療科?
	すい臓病・すい癌について
	早期胃癌について
小腸・大腸・肛門科	胆石症について
	逆流性食道炎について
	おなかの症状と病気について
	便潜血が陽性になったら?
	大腸癌治療の最前線
糖尿病・代謝・腎臓内科	カプセル内視鏡って何?
	意外に多い小腸の病気
	糖尿病について
	脂質異常症について
	メタボリック症候群について
患者支援センター	高血圧について
	腎臓病について

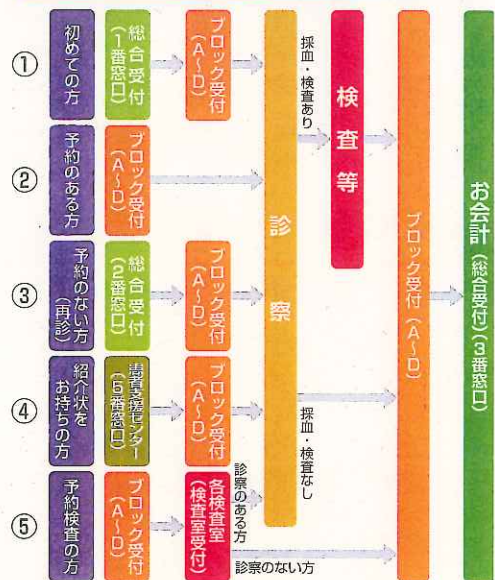
※その他、ニーズに合わせて調整可能です。

担当	テーマ
漢方内科・漢方外科	鍼灸の特性を活かしたツボ健康法や病気の予防法
	漢方からみた冷えとその対策
心身医療科	認知症に対する鍼灸を用いた予防法について
	うつを知る
栄養管理室	統合失調症を知る
	喉頭ケア
医事課	認知症を知る
	生活習慣病全般の食生活面での予防・治療について
集中ケア認定看護師	買い医療機関のかかり方(紹介状・選定療養費等)医療費明細書の見方など
	摂食・嚥下
皮膚・排泄ケア認定看護師	皮膚ケア
	呼吸リハ
糖尿病看護認定看護師	ストマケア(ストマ器具交換方法・ストマ保有者の日常生活・ストマトラブル対処方法)
	創傷ケア(褥瘡予防「スキニング・体位変換・ポジショニングなど)
患者支援センター	失禁ケア(排泄・失禁・骨盤底筋体操・おむつ)スキニング
	糖尿病予備軍への食事・運動のポイント
患者支援センター	生活習慣病世代の食事と運動
	子供の肥満・糖尿病
患者支援センター	低血糖とは
	糖尿病とは
患者支援センター	フットケア
	薬について(具合が悪い時のインスリンはどうか)
患者支援センター	医療と介護を支える仕組み
	地域で受けられる介護保険のサービスについて
患者支援センター	訪問介護とは

～当センターを受診される方へ～

〈外来診療のご案内〉

受付窓口からお会計までの流れ



受付時間

・午前8時～12時
※診療科によって異なりますので、お問い合わせ下さい。

お持ちいただくもの

・保険証
・診察券 (IDカード)
・紹介状
※紹介状をお持ちでない患者様からは初診時に「保険外併用療養費」3,090円を頂いております。

予約について

【外来診療にお越しの方】
外来においでの際に、診察室で次回の予約を取ることが出来ます。
【入院されている方】
退院までに次回診察日の予約が可能ですので、医師又は看護師にご相談下さい。

〈入院に関するご案内〉

入院時の準備物

・保険証類 (健康保険証など)・限度額適用認定証類・洗面用具 (歯ブラシ、ひげそり、バスタオル等)・衣類・日用品等・お薬 (普段服用しているお薬があれば持参してください)
※日用品等、入院に必要なものは1階コンビニエンスストアでも販売しています。アメニティセット (入院セット) のレンタルサービスもありますので、詳しくは1階アメニティ受付窓口へお尋ねください。

入院中の生活

・現金や貴重品は、盗難防止のため、床頭台に備え付けてある金庫に保管願います。現金や私物の持込みも必要最低限をお願いします。
・寝具類 (布団、シーツ、枕、枕カバー) は、病院で用意いたします。
・コンセントを使用する電気器具を持ち込む場合は、パソコン、携帯電話、電気毛布までとして下さい。
・お食事は、午前8時、正午、午後6時になります。

入院中のお願い

・安全管理のため、患者さんのお名前やID番号を表示したリストバンド (手首に巻くバンド) の着用をお願いしております。
・ご本人確認のため、注射、検査、輸血など医療行為の場面で、リストバンドの確認やお名前をフルネームで名乗っていただく確認をしておりますので、ご協力をお願いいたします。

面会について

・面会の方は、必ずスタッフステーションにお申し出ください。患者様の診察、処置、病状等により、面会ができない場合があります。面会時間は、午前9時～午後8時までとなっております。
・夜間・休日は、防犯対策として、面会受付 (防災センター) で病棟名のみ案内します。面会簿に記入し、面会札を付けてください。

会津医療センターでは、病院組織運営の基本として「基本理念」や「目標」などを定めています。

基本理念

高度な先進医療の研究・開発に取り組み、人間性豊かな優れた医療人の育成に努め、患者さんに安全で質の高い医療を提供し、新しい地域医療の創造に貢献します。

目標

- 私たちは、基本理念を実現するために、次のことを目指します。
1. 命と人権とプライバシーを尊び、高い倫理観のもと、患者さん中心の心温まる医療を提供します。
 2. 患者さん一人ひとりのニーズにこたえ、安心できる最高水準の医療、先進医療を提供します。
 3. 人々の命と未来を支える誠実かつ優秀な医療人を育成します。
 4. 地域の医療・研究・産業の力を統合し、新しい医学・医療を創造します。
 5. 日々進歩する医学・医療について、県内、全国、そして世界へ情報を発信します。

患者さんの権利とお願い

会津医療センターは福島県立医科大学の一部門であり、診療とともに教育、研究を行う機関としての役割を担っております。
会津医療センターの附属病院である当院は、患者さんに安全で質の高い医療を提供するため、「患者さんの権利とお願い」を定めています。

一 患者さんの権利 一

1. 患者さんは、良質で安全な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さんは、病気のことや治療について、理解しやすい言葉や方法で十分な説明を受ける権利があります。
3. 患者さんは、自分の意思で検査や治療方法を選択し、望まない医療を拒否する権利があります。
4. 患者さんは、自らの個人情報とプライバシーを守る権利があります。
5. 当院は、教育機関としての使命を担っています。教育・研究に関しては十分な説明を受けたうえで、自ら参加を決定または拒否する権利があります。

一 患者さんへのお願い 一

1. 良質で安全な医療を受けられるように、ご自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお話してください。
2. 理解できない医療内容は、ご自身が納得できるまでお尋ねください。
3. ルールとマナーをお守りいただき、他のすべての患者さんが快適な環境で医療を受けられるよう、ご配慮ください。
4. 患者さんが継続性のある適切な医療を受けられるよう、地域医療機関との機能分担や連携の推進を図りますので、ご理解とご協力をお願いします。
5. 当院は、教育機関としての使命を担っています。医療人の育成にご理解とご協力をお願いします。

看護部理念

新しい地域医療の創造に貢献できる人間性豊かな優れた看護師を育成し、安全で質の高い看護を提供します。

看護部目標

1. 命と人権とプライバシーを尊び、高い倫理観のもと、患者さんと家族の思いに沿った心温まる看護を提供します。
2. 医療事故防止に努め、科学的根拠に基づいた安全で安心な看護を提供します。
3. チーム医療に看護の専門性を発揮できるよう、人間性豊かな看護師の成長を支援します。
4. 地域住民がより健康的な生活ができるよう、切れ目のない継続した看護を提供します。
5. 日々進歩する医療、看護について自己研鑽し私たちの看護を発信します。

初期研修医を募集しています!!

- ◇応募資格
 - ・平成27年度医師国家試験合格見込みの方
 - ・医師国家試験合格者で研修歴のない方
- ◇募集定員 4名
- ◇選考方法 面接・書類審査・小論文

会津医療センター 初期研修医募集

検索

専攻医(後期研修医)を募集しています!

- ◇応募資格
 - 医師【医師法に定める2年間の臨床研修を修了(予定)の方】
- ◇募集定員 各講座若干名
- ◇選考方法 面接・書類選考

会津医療センター 後期研修医募集

検索